

4 経営振り返り・シミュレーションシート

※このシートは、過去2年分以上のデータを登録している場合のみ出力することができます。

☀: 昨年から改善している。↔: 昨年から変化がない。☔: 昨年から状況が悪化した。

取組指標

取組指標について、昨年選択した改善の優先度ごとに、今年と昨年の選択肢が比較して表示されます。評価が☔や☔の項目については、いつ、どのように改善を図っていくのか検討しましょう。

昨年、改善の優先度が「○（早急（1年以内）に改善すべきもの）」の項目

番号	取組指標	昨年の選択	今年を選択	評価
2	目標達成に向けた経営計画を立て、それに従って営農活動を行っている。	②おおまかな計画はあるが、必ずしも計画を意識せず営農活動を行うこともある。	②おおまかな計画はあるが、必ずしも計画を意識せず営農活動を行うこともある。	☔
7	他と比較して、自らの農産物の品質や特性の強みを把握している。	②強みは把握しているが、販売戦略には十分には活かされていない。	①市場のニーズや消費者の評価を把握し、強みを活かした販売戦略の構築や商品開発を行っている。	☀
11	財務諸表を整備し、適切な財務管理や税務申告を行っている。	②帳簿を付け、青色申告は行っているが、貸借対照表は作成していない。	③青色申告に必要な帳簿を付けていない。	☔

昨年、改善の優先度が「△（2～3年以内に改善すべきもの）」の項目

番号	取組指標	昨年の選択	今年を選択	評価
3	定期的に経営状況の確認・評価を行い、経営改善を図っている。	②経営判断をしたり、問題が発生しそうな時には、経営状況の確認・評価を行うようにしている。	①毎年、経営計画の達成状況を確認・評価し、次期計画の改善に結びつけている。	☀
5	資材価格の比較・検討を行い、調達先を決めている。	②他の調達先についても調べているが、調達先を変更したことはない。	②他の調達先についても調べているが、調達先を変更したことはない。	☔

技術指標

技術指標について、昨年と今年の数値が比較して表示されます。昨年から数値が悪化した項目については、その原因を明らかにするとともに、必要な改善を行いましょう。

項目	単位	指標値① (注: 農家の標準的な水準)		昨年	今年	昨年との比較	評価
		指標値② (注: 農家の上位20%の水準)	指標値③ (注: 農家の下位20%の水準)				
単収	水稲	kg/10a	528	564	570	495	☔
	小麦	kg/10a	393	401	309	421	☀
	ぶどう	kg/10a	1,103	1,265	693	667	☔
土地生産性	水稲	千円/10a	112	124	124	68	☔
	小麦	千円/10a	27	29	33	43	☀
	ぶどう	千円/10a	558	795	114	103	☔
	全体	千円/10a	138	181	99	89	☔
労働生産性	円/h	5,005	8,370	4,372	4,776	☀	
農業従事者1人当たり農業所得	千円/人	2,759	5,417	1,333	1,572	☀	
生産単位当たり労働時間	時間/10a	27	16	33	35	☔	
売上高材料費比率	%	19	15	19	18	☀	
農業所得率	%	38	48	16	18	☀	

財務指標

財務指標について、昨年と今年の数値が比較して表示されます。望ましい水準の範囲外にある項目については、その原因を明らかにするとともに、必要な改善を行いましょう。

項目	単位	望ましい水準	昨年	今年	昨年との比較	評価
売上高借入金比率	%	0～100	18	15	☔	☀
生産単位当たり借入金	千円/10a	0～130	24	25	☔	☔
生産単位当たり農業用固定資産額	千円/10a	0～130	161	163	☔	☔
自己資本比率	%	30～100	81	83	☔	☀
売上高現預金比率	%	20～200	44	48	☔	☀

シートの見方

左ページ：今年と昨年のデータが比較されているので、どうして今年は昨年との差が発生したのかを振り返り、翌年の経営計画に反映させましょう。

右ページ：目標達成に向けて何に取り組むことが必要かを推測して、翌年の経営計画に反映させましょう。

経営シミュレーション

目標を設定している項目について、達成状況や達成見込みが示されます。このままのペースでは目標達成不可能とされている項目については、目標との差を考慮して、経営改善のペースを見直す必要があります。

目標を設定している項目

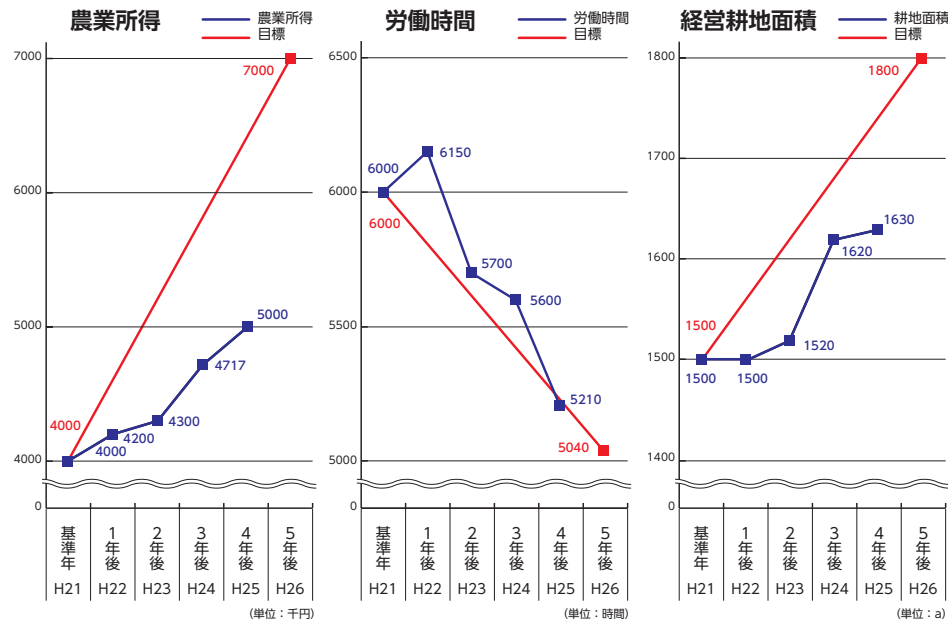
項目	単位	現状	目標	目標との差	達成状況	予測値※	目標達成見込み
総労働時間	時間	5,210	5,040	170	未達成	5,013	このままのペースで改善を行えば目標達成可能
経営耕地面積	a	1,630	1,800	-170	未達成	1,658	このままのペースでは目標達成不可能
総売上	千円	27,111	32,000	-4,889	未達成	27,658	このままのペースでは目標達成不可能
総費用	千円	22,111	25,000	-2,889	達成	22,408	このままのペースで改善を行えば目標達成可能
農業所得	千円	5,000	7,000	-2,000	未達成	5,250	このままのペースでは目標達成不可能

※予測値は、目標の基準年から現在までの変化率を用いて、目標年における値を予測したものです。(基準年の値が未入力の場合は、表示されません。)

グラフ

主要な指標について、5年後の目標達成までの道すじと実際の数値の推移がグラフで示されます。

直近の認定年月日(基準年)：平成21年7月1日
初回の認定年月日：平成11年7月1日



さあ、皆さんも「新たな農業経営指標」に取り組んでみましょう！

指標の活用は決して難しくはありません 次の**3つのステップ**だけ！ **とても簡単です！！**

ステップ 1

まずは、自分で記入するための「**経営改善のためのチェックリスト**」と「**経営データの記入フォーム**」の様式を入手しましょう。

次のページを切り取って、ご活用ください。また、以下の農林水産省ホームページからダウンロードするか、お近くの市町村や農業改良普及センター等でも入手できます。

(以下の「経営改善実践システム」を活用して直接入力することも可能です。)

ステップ 2

このパンフレットを参照しながら、入手した「経営改善のためのチェックリスト」と「経営データの記入フォーム」の様式に**自分の経営状況や目標などについて記入**しましょう。

記入方法等がわからない場合は、農林水産省ホームページにある「農業経営指標による自己チェック用ガイド」を参照してください。

ステップ 3

記入した内容を、農林水産省ホームページからダウンロードした「**経営改善実践システム**」に入力して「**評価結果シート**」「**経営振り返り・シミュレーションシート**」を作成しましょう。

入力方法がわからない場合は、農林水産省ホームページにある「経営改善実践システムの操作マニュアル」を参照してください。



[経営改善実践システムの画面]

農林水産省ホームページはこちら
<http://www.maff.go.jp/j/ninaite/shihyo.html>

指標の結果を経営改善につなげましょう

指標に取り組むだけでは経営は改善されません。

「評価結果シート」「複数年比較・評価結果シート」をもとに、自分の経営をどのように改善・発展させていくかを検討して、それを次期の経営計画に反映させましょう！

指標についてのお問い合わせは、お近くの地方農政局まで

北海道農政事務所 担い手育成課
東北農政局 担い手育成課
関東農政局 担い手育成課
北陸農政局 担い手育成課
東海農政局 担い手育成課

011-330-8809
022-221-6241
048-740-0384
076-232-4318
052-715-5191

近畿農政局 担い手育成課
中国四国農政局 担い手育成課
九州農政局 担い手育成課
沖縄総合事務局 経営課
農林水産省 経営局 経営政策課

075-414-9017
086-224-9414
096-300-6319
098-866-1628
03-6744-2143

経営改善のためのチェックリスト

○：早急（1年以内）に改善すべきもの
 △：2～3年以内に改善すべきもの
 ×：当面取り組む考えのないもの
 -：すでに優れた取組が行われているもの

[取組指標]

分野	番号	項目	取組指標	選択肢	取組状況	改善の優先度
経営管理	1	目標設定	中長期的に目指す経営の姿を経営目標として定め、家族・従業員等と共有している。	① 明確な目標を立て、それを家族・従業員等と共有できている。 ② 目標は立てているが、家族・従業員等と十分に共有できておらず、自分でもあまり意識していない。 ③ 目標を立てていない。		
	2	計画立案	目標達成に向けた経営計画を立て、それに従って営農活動を行っている。	① 文書化した経営計画があり、これを基に、営農活動を行っている。 ② おおまかな計画はあるが、必ずしも計画を意識せず営農活動を行うこともある。 ③ 経営計画を立てていない。		
	3	評価・改善	定期的に経営状況の確認・評価を行い、経営改善を図っている。	① 毎年、経営計画の達成状況を確認・評価し、次期計画の改善に結び付けている。 ② 経営判断をしたり、問題が発生しそうな時には、経営状況の確認・評価を行うようにしている。 ③ 経営状況の確認・評価を意識的に行ったことがない。		
生産	4	農作業記録	毎日の農作業記録を書面で残し、作業の改善に役立てている。	① GAP等に基づき、生産工程を適切に管理し、作業改善に結びつけている。 ② 主な農作業については、作業内容や作業時間等の記録を残すようにしている。 ③ カレンダーに記入したり、メモを残しておく程度できちんとした農作業の記録は付けていない。		
	5	資材調達	資材価格の比較・検討を行い、調達先を決めている。	① 複数の調達先を比較・検討し、価格・サービス等を総合的に判断して調達先を決めている。 ② 他の調達先についても調べているが、調達先を変更したことはない。 ③ 調達先について比較・検討をしたことがない。		
	6	コスト管理	生産に係るコストを常に管理し、収益の増加を図っている。	① 機械の償却費や支払金利等も含め、すべての生産コストを把握し、その低減に努めている。 ② 資材費等の直接的な経費については、生産単位（10a、1頭など）当たりで把握できている。 ③ 生産に係るコストを自分で計算したことがない。		
販売・加工	7	強み把握	他と比較して、自らの農産物の品質や特性の強みを把握している。	① 市場のニーズや消費者の評価を把握し、強みを活かした販売戦略の構築や商品開発を行っている。 ② 強みは把握しているが、販売戦略には十分に活かされていない。 ③ 強みが何かよく分からない。		
	8	販路確保	複数の販路を比較・検討して販路を決定するなど、安定的な販売のための取組を行っている。	① 複数の販売先を比較・検討し、総合的に判断して販路を決定している。 ② 他の販売先についても検討したことがあるが、基本的には販路は固定している。 ③ 販路を変更しようと考えたことがない。		
	9	付加価値	リスクへの備えをした上で、食品加工や直接販売等による付加価値の向上に取り組んでいる。	① 付加価値の向上に取り組むとともに、食の安全や消費者の信頼に関わる取組を行い、リスクに対応している。 ② 付加価値の向上に取り組んでいるが、食品事故等のリスクへの対応が十分とは言えない。 ③ 付加価値の向上に取り組んでいない。		
財務	10	資金区分	経営のための資金と家計のための資金を明確に区分している。	① 経営と家計の間の資金移動について、事業主報酬や給与の形で定額とするなど一定のルールを定めている。 ② 経営と家計の資金を区分しているが、経営と家計の間の資金移動に特段ルールを設けていない。 ③ 経営と家計の資金を区分していない。		
	11	財務諸表	財務諸表を整備し、適切な財務管理や税務申告を行っている。	① 貸借対照表を作成し、適切な財務管理を行っている。 ② 帳簿を付け、青色申告は行っているが、貸借対照表は作成していない。 ③ 青色申告に必要な帳簿を付けていない。		
労務	12	労働環境	家族・従業員の意欲を高めるために、労働環境の改善に取り組んでいる。	① 家族や従業員が意欲を持って従事できるよう、労働環境の改善に積極的に取り組んでいる。 ② 農作業安全への配慮など、一定の労働環境の改善には取り組んでいる。 ③ 労働環境の改善について、あまり関心をもっていない。		
	13	福利厚生	家族や従業員を含め、必要な社会保険や労働保険、公的年金等に加入している。	① 家族や従業者等すべてが必要な社会保険や労働保険、公的年金等に加入している。 ② 必要な保険・年金に経営主は加入しているが、家族や従業員は加入していないものがある。 ③ 必要な保険・年金のうち、経営主が加入していないものがある。		
地域活動	14	地域活動	地域農業の発展に資する活動を行っている。	① 地域農業に関する活動で中心的な役割を担っている。 ② 関係者とともに地域農業に関する活動に参加している。 ③ 地域農業に関する話合いには最低限参加しているが、具体的な活動は行っていない。		

経営データの記入フォーム

労働力

		[現 状]				[目標 (5年後)](※)			
農業従事者	農業従事者数 (年間)	農業従事日数 (年間)		農業労働時間 (年間)		農業労働時間 (年間)		農業労働時間 (年間)	
		日	時間	時間	時間	時間	時間		
計	(1)	名		(2)					

農 地

		[現 状]												[目標 (5年後)](※)					
	所有し耕作している 農地面積	他から借り入れて 耕作している 農地面積				基幹作業を受託して 耕作している 農地面積				合計				合計					
		ha (町)	a (反)	a (畝)	時間	ha (町)	a (反)	a (畝)	時間	ha (町)	a (反)	a (畝)	時間	ha (町)	a (反)	a (畝)	時間		
田																			
畑 (牧草地を含む)																			
樹園地																			
計																			(3)

生産・販売

		[現 状]						[目標 (5年後)](※)									
品目	飼養頭数 作付面積	生産量		販売金額 (売上)		飼養頭数 作付面積	生産量		販売金額 (売上)								
		ha (町)	a (反)	a (畝)	kg		円	ha (町)	a (反)	a (畝)	kg	円					
	(4)					(8)					(11)						
	(5)					(9)					(12)						
	(6)					(10)					(13)						
計	(7)																
農業関連事業																	
計														(14)			

財 務

		[現 状]				[現 状]				[目標 (5年後)](※)						
	科目	金額		割合	資産		負債・資本		科目	金額		科目	金額			
		円	%		科目	金額	科目	金額		科目	金額					
収入	販売金額				流動資産計	現金	(20)		負債計	借入金	(24)					
	交付金等					その他流動資産				その他負債						
	その他雑収入					計	(15)			計	(25)					
	計	(15)				流動資産計				負債計	(25)					
経費	材料費	(16)			固定資産計	減価償却資産	(21)		資本	資本	(26)					
	労務費					土地	(22)			計	計					
	減価償却費	(17)				その他固定資産										
	地代・賃借料					計	(23)									
	販売費					計	(23)									
	その他					計	(18)									
計	(18)			農業所得	(19)											
													[目標 (5年後)](※)		円	
収入 計		経費 計		農業所得												

※認定農業者の方は、目標 (5年後) の欄に農業経営改善計画認定申請書の目標を入力して下さい。

注 1. 繁殖牛、肥育牛、養豚の場合は出荷頭数を、ブロイラー養鶏の場合は出荷羽数を記入。
 注 2. 作付面積は、同一品種を複数回作付をした場合は、のべ作付面積を記入。
 生産量は、切り花の場合は本数、鉢もの場合は鉢数を記入。